

令和4年度塩竈市下水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

イ. 処理状況

本年度の下水道事業の年間総処理水量は、7,742,099 m³ (21,211 m³/日)で、前年度 7,804,355 m³ (21,382 m³/日)に比較して 62,256 m³ (171 m³/日)0.80%減少しました。

年間有収水量は、5,936,835 m³ (16,265 m³/日)で、前年度 6,028,621 m³ (16,517 m³/日)に比較して 91,786 m³ (251 m³/日)1.52%減少しました。

有収率は、76.68%で、前年度 77.25%に比較して 0.57 ポイントの減となりました。

年度末の処理区域内戸数は、23,959 戸で、前年度 23,797 戸に比較して 162 戸 0.68%増加しました。

ロ. 建設改良の状況

○ 建設改良事業

主な改良工事として、楓町二・三丁目地区で延長 678.00m、向ヶ丘地区と西玉川地区で計 2 か所に宅内貯留施設設置工事を実施し、野田地区、錦町地区、今宮町地区、青葉ヶ丘地区、藤倉 3 丁目地区で計 5 か所に取付管設置工事を実施しました。

また、寒風沢地区の寒風沢集落排水処理施設の機械設備工事を実施しました。

○ 災害復旧事業

主な災害復旧工事として、新富町地区で延長 205.90m の管布設工事を実施し、また藤倉 3 丁目地区では水路応急復旧仮工事を実施しました。

ハ. 財政状況 * ()内は税込決算数値

本年度の収益的収入は、4,187,177,268 円 (4,301,869,279 円)となりました。これは、営業収益で 1,707,627,704 円 (1,818,711,693 円)及び営業外収益で 2,479,494,004 円 (2,483,097,586 円)、特別利益で 55,560 円 (60,000 円)によるものです。

収益的支出は 3,656,252,319 円 (3,759,319,623 円)となりました。これは、営業費用で 3,370,678,441 円 (3,418,150,685 円)及び営業外費用で 285,405,665 円 (340,991,865 円)、特別損失で 168,213 円 (177,073 円)によるものです。

これらの結果、本年度は 530,924,949 円の純利益を生じ、利益剰余金は 530,924,949 円となりました。

資本的収支は、総収入 2,377,401,000 円(うち仮受消費税 0 円)に対し、総支出 3,733,787,161 円(うち仮払消費税 42,897,787 円)となり、収入不足額(翌年度へ繰越される支出の財源に充当する額 98,774,000 円を除く。) 1,455,160,161 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 11,623,893 円、当年度分損益勘定留保資金 963,058,628 円、繰越工事資金 32,104,000 円、減債積立金 25,579,877 円、当年度利益剰余金処分量 422,793,763 円で補てんしました。

(2) 経営指標に関する事項

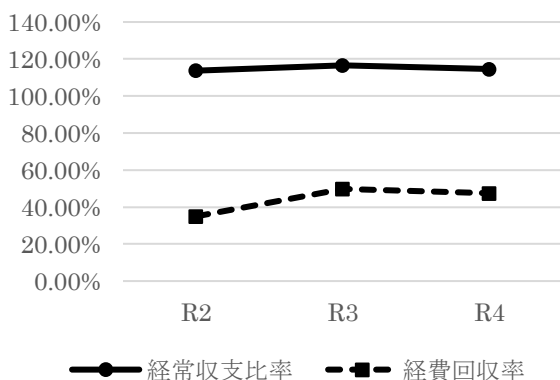
令和 4 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の減少に伴う下水道使用料の減少に対し、管渠整備などに伴う固定資産減価償却費の減少や支払利息の減少となるが、動力費が増加したことで前年度比 2.05 ポイント減の 114.52%となりました。健全経営の水準とされる 100%は上回っています。また、使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度比 2.45 ポイント減の 47.33%となり、汚水処理に係る費用のうち使用料で賄うべき費用を賄っている状況とされる 100%を下回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比 3.56 ポイント増の 11.45%となっております。楓町地区の管渠更新や災害復旧事業の新富町地区の管渠更新等の完了によるものです。今後も、現在の経営状況を維持しつつ、将来訪れる施設更新需要に備えた運営を行ってまいります。

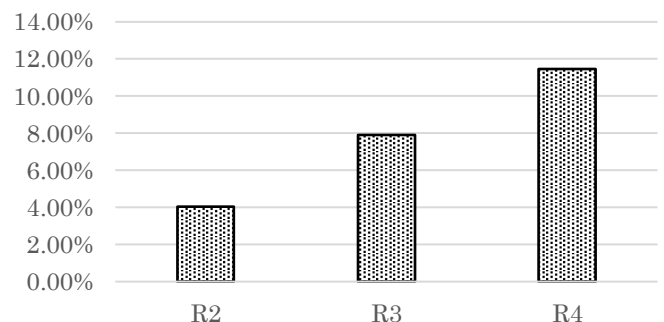
<経営指標の推移>

| | R2 | R3 | R4 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 経常収支比率 | 113.71% | 116.57% | 114.52% |
| 経費回収率 | 34.99% | 49.78% | 47.33% |
| 有形固定資産減価償却率 | 4.06% | 7.89% | 11.45% |

経常収支比率・経費回収率の推移



有形固定資産減価償却率の推移



- ・ 経常収支比率 = (経常収益 / 経常費用) × 100
- ・ 経費回収率 = (下水道使用料 / 汚水処理費(公費負担分を除く)) × 100
- ・ 有形固定資産減価償却率 = (有形固定資産減価償却累計額) / (有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価) × 100